

京都市市民生活実感調査

あなたの感じ方で、京都市の取組の状況を評価します。

平成16年5月 京都市

【調査ご協力をお願い】

皆様におかれましては、日ごろから市政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

このアンケート調査は、京都市の取組を市民の皆様の感じ方によって評価し、今後の市政運営に役立てるために、**市内にお住まいの方の中から無作為に選んだ20歳以上の3,000人の方々にアンケートへの記入をお願いするものです。**

今回あなたにお答えいただいた内容は、統計的に処理いたしますので、**ご迷惑をおかけすることは一切ありません。**

何かとご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

【アンケート調査の目的】

このアンケート調査は、京都市が取組みを進めている様々な分野において、市民の皆様がどのような実感をお持ちなのか、また何を重要と感じておられるかについて調査することを目的としています。

皆様からいただいた回答を集計、分析し、その結果を市の政策評価 や市の仕事を効果的に進めるための重要な情報として活用していきます。

政策評価＝政策の目的がどの程度達成されているかを評価し、公表するとともに、次の政策、施策の展開に役立てるもの

【調査票のご回答にあたって】

アンケート調査票にご記入いただき、同封の封筒に入れ、郵便にてご返送ください（切手は不要です）。

アンケート調査票、返信用封筒などには、お名前や住所を記入していただく必要はありません。

5月〇〇日（〇）までに、投函をお願いいたします。

【記入上の注意】

- アンケート調査をお願いしたご本人（封筒の宛先となっている方）がお答えください。
- 直接調査票に記入してください。

【記入方法】

- お尋ねする内容は「施策ごとの生活実感」と「政策重要度」に分かれています。
- 「施策ごとの生活実感」（４ページから１７ページ）
 - ・ 調査票には、京都市の行政活動の目標である施策と、それに関連した質問が書かれています。
 - ・ 質問ごとに、あなたの実感やイメージに基づき、５つの選択肢（そう思う、どちらかということそう思う、どちらとも言えない、どちらかということそう思わない、そう思わない）の中から１つ選んで○を付けてください。
 - ・ 質問の内容が**分からない場合は、空欄のままにしてください。**
 - ・ **３ページに記入例をつけていますので、ご参照ください。**
- 「政策重要度」（１８ページ）
重要と思われる政策について、５つまで選んで○を付けてください。

【アンケートの結果等】

- アンケート結果（６月下旬）やアンケートを活用した市の政策評価の結果（８月下旬）は、市のホームページでご覧いただけます。
- アンケート結果等の郵送を希望される方は、最終ページ（１９ページ）の空いている所に郵便番号、住所、氏名をお書きいただきましたら、後日送付させていただきます。

【この調査に関するお問い合わせは】

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地
京都市総合企画局政策推進室政策企画課 「京都市市民生活実感調査アンケート係」
電話 075-222-3035 FAX 075-212-2902
ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/sogo/seisaku/>

記入例

京都市の行政活動の
目標です。

京都市の施策に関連し
た質問をします。

分からない場合は何も印をし
ていただかなくて結構です。

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
日々のくらしのなかに人権を大切に し、尊重し合う習慣が根付いた 「人権文化」の構築	Q 1 . 京都は普段の生活の中で「人権」を大切に し、尊重し合う習慣が根付いている。	a	b	c	d	e
男女がともに自立、参画、創造する 男女共同参画社会の実現	Q 2 . 女性と男性が個人として尊重され、 共に個性や能力を発揮できる社会に なっている。	a	b	c	d	e
子どもの人権の尊重	Q 3 . 一人一人の子どもの人格が大切に され、子どもの権利が守られている 社会である。	a	b	c	d	e
高齢者の人権の尊重	Q 4 . 高齢者の知識や経験が尊重され、 権利が守られている社会である。	a	b	c	d	e
障害のあるひとの人権の尊重	Q 5 . 障害のある人が、様々な面で暮ら しやすいまちになっている。	a	b	c	d	e
特別施策としての同和対策事業の 終結とその後の取組	Q 6 . 生まれや生い立ちに関係なく、 すべての人がいきいきと暮らせる 社会になっている。	a	b	c	d	e
多文化共生社会の実現	Q 7 . 国籍、民族、文化等が違って もお互いに理解し合い、共生する 社会になっている。	a	b	c	d	e
現代社会における多様な人権問題 への対応	Q 8 . HIV感染者やハンセン病患者、 刑を終えて出所した人、ホームレス など、現代社会の様々な人権問題に ついて、市民の正しい理解と認識は 高まっている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
日々のくらしのなかに人権を大切に し、尊重し合う習慣が根付いた 「人権文化」の構築	Q 1 . 京都は普段の生活の中で「人権」を大切にし、尊重し合う 習慣が根付いている。	a	b	c	d	e
男女がともに自立、参画、創造する 男女共同参画社会の実現	Q 2 . 女性と男性が個人として尊重され、共に個性や能力を発揮 できる社会になってきている。	a	b	c	d	e
子どもの人権の尊重	Q 3 . 一人一人の子どもの人格が大切にされ、子どもの権利が守 られている社会である。	a	b	c	d	e
高齢者の人権の尊重	Q 4 . 高齢者の知識や経験が尊重され、権利が守られている社会 である。	a	b	c	d	e
障害のあるひとの人権の尊重	Q 5 . 障害のある人が、様々な面で暮らしやすいまちになってき ている。	a	b	c	d	e
特別施策としての同和対策事業の 終結とその後の取組	Q 6 . 生まれや生い立ちに関係なく、すべての人がいきいきと暮 らせる社会になってきている。	a	b	c	d	e
多文化共生社会の実現	Q 7 . 国籍、民族、文化等が違ってもお互いに理解し合い、共生 する社会になってきている。	a	b	c	d	e
現代社会における多様な人権問題 への対応	Q 8 . H I V感染者やハンセン病患者、刑を終えて出所した人、 ホームレスなど、現代社会の様々な人権問題について、市 民の正しい理解と認識は高まっている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
だれもがずっとくらし続けたい なすまい・まちづくり	Q 9 . 今住んでいる住宅や周りの環境には満足している。	a	b	c	d	e
高齢者や障害のあるひとが積極的に 社会参加できる機会の提供	Q 10 . 高齢者や障害のあるひとが社会参加できる機会が十分ある。	a	b	c	d	e
高齢者や障害のあるひとの能力向上 や働く場の確保	Q 11 . 高齢者や障害のあるひとの働く場が確保されている。	a	b	c	d	e
だれもがいきいきと働けるまちづくり	Q 12 . だれもがいきいきと働ける場を得ている。	a	b	c	d	e
学校と家庭・地域の連携	Q 13 . 学校と地域が一体となって子ども達を見守っている。	a	b	c	d	e
子どもたちの社会性を高める教育 の推進	Q 14 . ボランティア活動などで、子どもの社会性が高まっている。	a	b	c	d	e
障害のある子どもの教育の推進	Q 15 . 障害のある子どもの状況に応じた養護育成教育が行われている。	a	b	c	d	e
教職員の能力・意識の向上	Q 16 . 学校の先生は信頼できる。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
ゆとりと潤いのある学習環境づくり	Q 1 7 . 最近の学校の学習環境はゆとりを感じる。	a	b	c	d	e
住み慣れた地域のなかで支え合い 安心してらせるしくみづくり	Q 1 8 . 万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあるので、安心である。	a	b	c	d	e
高齢者とその家族の生活を支える サービスの充実	Q 1 9 . 高齢者とその家族を支えるサービスが充実している。	a	b	c	d	e
障害のあるひととその家族を支える サービスの充実	Q 2 0 . 障害のあるひとやその家族を支えるサービスが充実している。	a	b	c	d	e
母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実	Q 2 1 . 子どもを産み育てるときに、気兼ねなく健康相談を受けたり、病院にも行けるなど、安心である。	a	b	c	d	e
安心して子育てができる保育サービス等の提供	Q 2 2 . 子育て家庭のニーズに応じた保育サービスが充実している。	a	b	c	d	e
障害のある子どもや養護に欠ける 子どもの子育て支援	Q 2 3 . 障害のある子どもや養護に欠ける子どもに対する子育て支援が十分に行われている。	a	b	c	d	e
子育ての支援を求める家庭への 応援体制の構築	Q 2 4 . 子育てに不安を感じたときに気軽に相談できる場所があるので、心強い。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
子どもたちがのびのびと健やかに 成長できるしくみづくり	Q 2 5 . 子どもの居場所や遊び場所があるので、様々な体験ができる。	a	b	c	d	e
市民ひとりひとりの健康の増進	Q 2 6 . 健康づくりに取り組む人が増えている。	a	b	c	d	e
市民の健康をしっかりと守る取組 の推進	Q 2 7 . 医薬品の副作用や食中毒、感染症など健康に関する情報が手に入れやすい。	a	b	c	d	e
保健医療サービスを支える体制の 整備	Q 2 8 . 利用しやすく頼れる医療や検査などの機関がある。	a	b	c	d	e
精神保健・医療・福祉サービスを支 える体制の整備	Q 2 9 . 精神に障害のある人への保健、医療、福祉サービスが充実している。	a	b	c	d	e
生活衛生の推進	Q 3 0 . 保健所などによる業者への監視や指導があるので、食品や住まいの衛生などに不安を感じることはない。	a	b	c	d	e
保健医療施策の計画的な推進	Q 3 1 . 日常生活の中で色々な機会を通じて健康に関する正しい情報が手に入る。	a	b	c	d	e
スポーツ活動の機会や施設に恵ま れたまちづくり	Q 3 2 . 地域において、気軽にスポーツを楽しむ機会がある。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
「京（みやこ）のアジェンダ 21 フォーラム」を核とした環境問題への取組	Q 3 3 . 省エネや省資源に取り組むお店や買い物客，公共交通機関を利用する人が増えている。	a	b	c	d	e
環境と共生するくらしの実現	Q 3 4 . 「きれいな空気，清らかな川，静かなまち」など，よい環境が保たれている。	a	b	c	d	e
廃棄物を出さない循環型社会の構築	Q 3 5 . ごみの減量，分別収集や集団回収などに取り組む人が増えている。	a	b	c	d	e
京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり	Q 3 6 . 建物の耐震対策や防火水槽の設置などにより，まち全体の防災機能が高い。	a	b	c	d	e
災害から身を守る知恵や力をつける災害に強いひとづくり	Q 3 7 . 防災情報，防災訓練などによって，災害から身を守る知識が備わっている。	a	b	c	d	e
市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に強い組織づくり	Q 3 8 . 地域の自主防災組織があるので，住民同士協力しあって地震などの災害から地域を守ることができる。	a	b	c	d	e
犯罪や事故のない安全なまちづくり	Q 3 9 . 自治会などの事故や犯罪を防ぐ取組により，安心して暮らせるまちである。	a	b	c	d	e
消費者が自立し安心して暮らせるまちづくり	Q 4 0 . 情報提供や啓発活動などにより，消費者被害に遭わないための知識が備わってきた。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
歩く魅力のあるまちづくり	Q 4 1 . 京都市は、まちの美しさや賑いなどにより、歩いて楽しいまちである。	a	b	c	d	e
歩くまちの歩行空間の形成と自転車利用の促進	Q 4 2 . 歩道の電柱や段差がなくなるなど快適になった。	a	b	c	d	e
歩くまちを支える公共交通の充実	Q 4 3 . まちなかの移動にはバスや鉄道が便利である。	a	b	c	d	e
歩くまちにふさわしい道路網の整備	Q 4 4 . まちなかの道路は歩いたり自転車に乗るのに快適である。	a	b	c	d	e
歩くまちをつくる新しい交通政策の推進	Q 4 5 . 環境問題や道路事情のことを考えて自家用車の利用を控える人が増えた。	a	b	c	d	e
市民、事業者と一体となったまちの美化の推進	Q 4 6 . まちに散乱ごみが少なくなってきた。	a	b	c	d	e
個性的で美しい景観の形成	Q 4 7 . 京都の個性的なまちなみ景観が守られている。	a	b	c	d	e
水と緑を生かしたまちづくり	Q 4 8 . 京都は水と緑をうまく生かしたまちである。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
木の文化が息づくまちづくり	Q 4 9 . まちなかには文化を感じさせる木造建築がきちんと残っている。	a	b	c	d	e
文化の創造・発信に向けた総合的な取組の推進	Q 5 0 . 京都から文化・芸術が創造・発信されている。	a	b	c	d	e
市民文化の振興	Q 5 1 . 市民の文化活動が盛んである。	a	b	c	d	e
多彩な芸術文化交流の推進	Q 5 2 . 様々な国, ジャンルの芸術に触れ親しむことができる。	a	b	c	d	e
芸術文化の新たな担い手の育成	Q 5 3 . 京都では多くの若い芸術家が育っている。	a	b	c	d	e
豊かな文化資源を生かした芸術文化の振興	Q 5 4 . 京都ならではの文化資源を生かした文化・芸術活動が盛んである。	a	b	c	d	e
文化財保護の推進	Q 5 5 . 京都では文化財に親しむ機会が多い。	a	b	c	d	e
文化と観光・産業の連携	Q 5 6 . 観光や産業振興に文化資源がうまく活用されている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
多彩な国際交流の推進	Q 5 7 . 留学生交流など，市民レベルで国際交流が盛んである。	a	b	c	d	e
京都の特性を生かした国際協力の推進	Q 5 8 . 歴史，文化，環境問題などに関連した京都らしい国際協力が充実している。	a	b	c	d	e
都市の活力を生む多様な交流の推進	Q 5 9 . 関西圏での連携や周りの都市との交流が行われているので，京都のまちに活気が生まれている。	a	b	c	d	e
多彩な学習機会の確保・提供	Q 6 0 . 伝統文化や環境学習など京都ならではの色々な学習機会に恵まれている。	a	b	c	d	e
時代に応じた学習関連施設の充実	Q 6 1 . 図書館や色々な博物館など、いつでも学べるような環境が整っている。	a	b	c	d	e
新たな学習支援のしくみづくり	Q 6 2 . カルチャーセンターに通ったり習い事をするなど、自分に合った学習が自由に選べる。	a	b	c	d	e
世代を越えてともに学ぶ地域づくり	Q 6 3 . 学校や地域での取組など，幅広い世代がともに学べる機会が充実している。	a	b	c	d	e
京都独自の新たな産業関連都市の構築	Q 6 4 . 京都の特色を生かした産業活動が活発に行われている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
活力ある産業活動への支援	Q 6 5 . 中小企業が頑張れる支援がある。	a	b	c	d	e
地域に密着した商業の振興	Q 6 6 . 市内の買物環境に満足している。	a	b	c	d	e
市民に身近で環境にやさしい都市 農林業の育成	Q 6 7 . 京野菜や北山杉など、京都の農林業は魅力的である。	a	b	c	d	e
21 世紀の京都を牽引する観光の創 造	Q 6 8 . 社寺のライトアップなど、新たな観光資源の開発が活発 である。	a	b	c	d	e
観光情報の受発信と観光客誘致の 強化	Q 6 9 . 京都は観光客を呼ぶ宣伝がうまい。	a	b	c	d	e
海外からの観光客誘致の強化	Q 7 0 . 京都は海外からの観光客にとって訪れやすい都市であ る。	a	b	c	d	e
コンベンション誘致の強化	Q 7 1 . 京都は国際会議などが盛んに開かれる都市である。	a	b	c	d	e
観光客を温かくもてなすしくみづ くり	Q 7 2 . 京都は観光客への案内やサービスがしっかりしている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
京都をあげての観光振興の推進	Q 7 3 . 京都市民は、皆で協力して観光客を温かく迎えている。	a	b	c	d	e
個性豊かな大学の集積を生かした 交流の場づくり	Q 7 4 . 京都は、大学間の交流が盛んであるなど、「大学のまち」 として魅力がある。	a	b	c	d	e
産学公の連携の推進	Q 7 5 . 大学や研究所の人材・研究成果は産業活動に役立っている。	a	b	c	d	e
地域に開かれた大学づくりの促進	Q 7 6 . 市民向け公開講座や地域との交流など、大学が身近に感 じられる。	a	b	c	d	e
大学施設整備への支援	Q 7 7 . 京都の大学は、施設や環境が充実している。	a	b	c	d	e
大学・学術研究機関の振興	Q 7 8 . 京都にある大学や学術研究機関は多くの人材を育成した り研究成果をあげたりしている。	a	b	c	d	e
産業や文化など若者の活躍の場づ くり	Q 7 9 . ベンチャー企業支援や若者企画のイベントなど、京都は 若者が活躍できる場である。	a	b	c	d	e
若者の活動拠点の整備と社会参 加・自主的活動の支援	Q 8 0 . 若者が活動する場や情報が十分提供されている。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
保全・再生・創造を基調とするまちづくり	Q 8 1 . 美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積するなど、多様なまちづくりが進んでいる。	a	b	c	d	e
多彩で個性的な機能をもつ地域のまちづくり	Q 8 2 . 鉄道駅の周辺や商店街が賑わっている。	a	b	c	d	e
まちづくりを支えるしくみづくり	Q 8 3 . 景観や住環境を守るための住民によるまちづくり活動が盛んになってきている。	a	b	c	d	e
都市内の交通網の整備	Q 8 4 . 道路の整備や立体交差化などにより、渋滞が少なくなってきた。	a	b	c	d	e
都市圏内の交流を支える交通網の充実	Q 8 5 . 鉄道網や道路網が発達しているので、近隣の都市へ出かけるのに便利だ。	a	b	c	d	e
広域交通網の充実	Q 8 6 . 京都は交通網が充実しているので、外国や国内各地との行き来がしやすいまちだ。	a	b	c	d	e
新しい交通政策の確立	Q 8 7 . パークアンドライドなど新しい交通政策は十分に展開されている→「パークアンドライド」の注を入れる	a	b	c	d	e
高度情報通信社会に対応するための基盤整備	Q 8 8 . インターネットをはじめとした情報通信技術（IT）をだれもが利用しやすい。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
デジタルアーカイブの推進→注)を入れる	Q 8 9 . デジタル化により美術品や歴史的資料が文化や産業に生かされている。	a	b	c	d	e
情報基盤を活用した企業活動の支援	Q 9 0 . 企業の I T 化は十分進んでいる。	a	b	c	d	e
観光における高度情報化の推進	Q 9 1 . 市内の観光情報がインターネットに掲載されているので、便利である。	a	b	c	d	e
高齢者や障害のあるひとへの高度情報化による支援	Q 9 2 . 情報通信技術は高齢者や障害のあるひとの社会参加に役立っている。	a	b	c	d	e
情報教育の充実	Q 9 3 . 子ども達に対して、時代に合った情報教育ができています。	a	b	c	d	e
行政の高度情報化の推進	Q 9 4 . 市役所や区役所の I T 化が進み、公共サービスが便利になった。	a	b	c	d	e
市民の目線での市政情報の提供や公開	Q 9 5 . 市民しんぶんやその他の市政広報は、くらしの役に立つ情報が掲載されている。	a	b	c	d	e
市民との対話による双方向性の確保	Q 9 6 . 市の職員と市政に関する意見交換が気軽にできる。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
市民とともに政策を企画・実施・評価していくための情報の共有	Q 9 7 . 市政に参加したいと思ったときに、必要な情報を得やすい。	a	b	c	d	e
市民が政策形成に参画できるしくみづくり	Q 9 8 . 市の計画や条例に対する意見募集や委員公募など、企画段階から市民が意見を言う機会が十分ある。	a	b	c	d	e
個性ある政策を形成するための条件整備	Q 9 9 . 京都独自の政策が打ち出されている。	a	b	c	d	e
市民との協働による政策の推進	Q 1 0 0 . 多様な事業やイベントなどにおいて、市民や行政が力を合わせて取り組む機会が十分ある。	a	b	c	d	e
新たな発想・手法を取り入れた行政運営の推進	Q 1 0 1 . 役所の仕事ぶりが以前よりも良くなった。	a	b	c	d	e
市民とともに行う評価のしくみづくり	Q 1 0 2 . このアンケートなど、市民が市の仕事を評価する仕組みが整っている。	a	b	c	d	e
公共事業の再評価	Q 1 0 3 . 公共事業の再評価によって事業の点検がしっかりできている。	a	b	c	d	e
魅力ある地域づくりの拠点としての区役所機能の強化	Q 1 0 4 . 身近な暮らしの相談ができるなど、区役所は頼りになる。	a	b	c	d	e

施策ごとの生活実感

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問 〔京都市の施策に関連した質問〕	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
区役所の総合庁舎化	Q 1 0 5 . 区役所で保健や福祉のサービスも利用できるなど , 便利になった。	a	b	c	d	e
新市庁舎の整備	Q 1 0 6 . 新市庁舎ができることで市役所の機能が十分発揮できるようになる。	a	b	c	d	e

政策重要度

京都市では、次の26分野の政策に取り組んでいます。

この中で、あなたにとって今、特に大切と思われる政策について、5つまで選んで「○欄」に○を付けてください。

分野・政策名	○欄	分野・政策名	○欄
1 人権・国際化 ひとりひとりが個人として厚く尊重される		14 生涯学習 生涯にわたってみずからを磨き高める	
2 住宅・住環境，しごと すべてのひとがいきいきと活動する		15 産業 産業連関都市として独自の産業システムをもつ	
3 学校教育 子どもたちが心豊かで社会性を身につけみずからの生き方を学ぶ		16 観光 魅力ある観光を創造する	
4 地域福祉，高齢者福祉，障害者福祉 すべてのひとが相互に支え合い安心してくらす		17 大学 大学の集積・交流が新たな活力を生み出す	
5 子育て支援 子どもを安心して産み育てる		18 青少年 若者が集い能力を発揮する	
6 保健・医療，スポーツ 心身ともに健やかにくらす		19 土地利用・市街地整備，住宅・住環境 個性と魅力あるまちづくり	
7 環境，上下水道 環境への負担の少ない持続可能なまちをつくる		20 交通基盤 多様な都市活動を支える交通基盤づくり	
8 消防・防災，河川，上下水道 災害に強く日々のくらしの場を安全にする		21 高度情報化 高度情報通信社会に対応できる基盤づくり	
9 生活安全，くらし 日常生活における身近な安全や安心を確保する		22 情報公開 情報を市民と共有する	
10 交通政策 歩いて楽しいまちをつくる		23 市民参加 市民の知恵や創造性を生かした政策を形成する	
11 景観，公園・緑地・都市緑化，河川 美しいまちをつくる		24 市政改革 市民とともに政策を実施する	
12 文化 成熟した文化が実現する		25 行政評価 市民とともに政策を評価して市政運営に生かす	
13 国際化，広域連携 国内外との多彩な交流を行う		26 区政推進，市・区庁舎整備 個性を生かした魅力ある地域づくりを進める	

性 別

1 . 男

2 . 女

年 齢

1 . 20 歳代

2 . 30 歳代

3 . 40 歳代

4 . 50 歳代

5 . 60 歳代

6 . 70 歳代

7 . 8 0 歳以上

職 業

1 . 自営業・自由業

2 . 会社員・公務員等給与所得者

3 . 主婦・主夫

4 . 学生

5 . 無職

6 . その他 ()

居住区

1 . 北区

2 . 上京区

3 . 左京区

4 . 中京区

5 . 東山区

6 . 山科区

7 . 下京区

8 . 南区

9 . 右京区

1 0 . 西京区

1 1 . 伏見区

京都市での居住年数

1 . 5 年未満

2 . 5 ～ 1 1 年未満

3 . 1 1 ～ 3 1 年未満

4 . 3 1 年以上